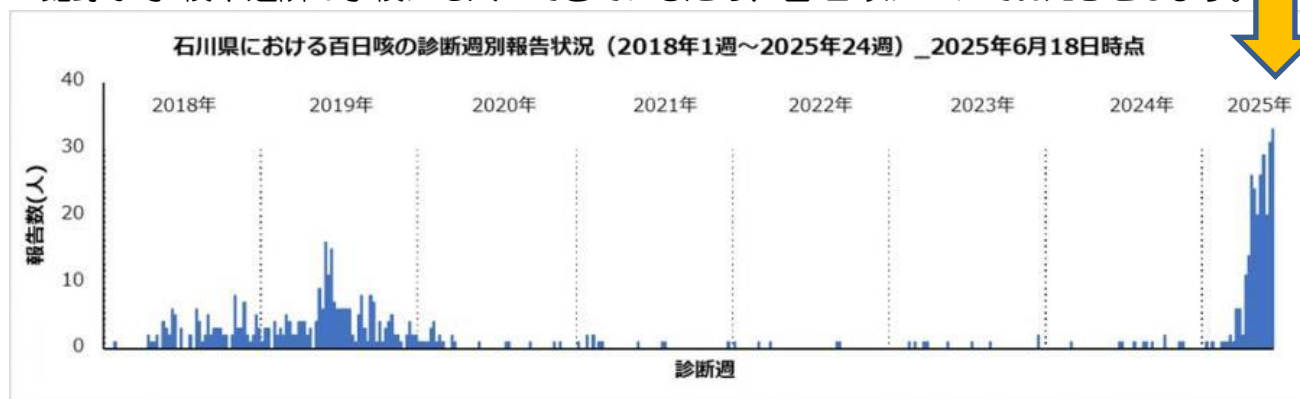


ひやくにちぜき
百日咳について知っていますか？



R7. 6. 23
館野小 保健室

今年は百日咳と診断される方が石川県において、ここ数年の中で一番の数になっています。
館野小学校や近隣の学校にも入ってきているため、百日咳についてお知らせします。



（石川県ホームページ「石川県の感染症発生動向調査（石川県感染症情報センター）」より
<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/hokan/kansenjoho/index.html>）

🔔 ひやくにちぜき 百日咳ってどんな病気？

百日咳は、「百日続くような咳」が特徴の感染症です。特に赤ちゃんや小さな子どもがかかると重症化しやすく、注意が必要です。

▪ げんいん 原因は？

「百日咳菌」という細菌によってうつります。せきやくしゃみのしぶき（飛まつ）を
通じて感染します。

• せんぶくきかん 潜伏期間は？


7～10日くらいです。

☹️ おもな症状は？

初めは風邪のような症状ですが、だんだん連続して止まらない咳に変わっていきます。
発熱することは少ないと言われています。

- 最初（1週目くらい）：かぜいせき、はなみず、くしゃみなど
- 中期（2～3週目）：はげしいせきが続き、息を吸うときに「ヒュー」という音、吐いてしまうことも



 あかは「ヒュー」の音が出ないこともあり、
呼吸困難や無呼吸になることもあるので注意！

かかったらどうするの？

医療機関で診断・治療を受けましょう。抗菌薬で治療することができます。
早めの受診が大切です。

こんなときはお休みを！

百日咳と診断された場合、学校保健安全法で
「特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が
終了するまで」は出席停止となっています。

ご家庭でできる予防のポイント

- ・ワクチン接種（定期接種）を忘れずに！
- ・咳が続くときは早めに病院へ
- ・咳エチケット（マスク）・手洗いをしっかりと

最後に

百日咳は、予防と早期発見がとても大切な病気です。まわりの小さな命を守るためにも、
体調の変化に気づいたらすぐに行動しましょう。

<おうちの方へ>

春の健康診断は歯科検診以外が終わりました。医療機関への受診をおすすめするお子さんにはお知らせを出しています。用紙を受け取られている方は医療機関を受診し、その結果を記入してもらった用紙を学校まで提出してください。なお、健康診断の結果につきましては、1学期の健康診断がすべて終わりましたら、まとめてお知らせします。

